

じん肺健康管理状況の推移について(概要)

表1 じん肺健康診断実施結果の推移

年	じん肺健康 診断受診 労働者数	新規 有所見 労働者数	有所見者 数	有所見率
12	187,323	367	12,053	6.4%
13	191,707	248	11,276	5.9%
14	190,946	254	9,310	4.9%
15	183,961	242	7,304	4.0%
16	202,885	242	7,113	3.5%
17	196,841	253	5,972	3.0%
18	225,183	252	5,908	2.6%
19	224,651	264	5,264	2.3%
20	244,993	244	4,752	1.9%
21	213,784	233	4,455	2.1%
22	243,636	260	3,915	1.6%
23	234,477	174	3,235	1.4%
24	235,923	186	2,965	1.3%

※ 本表中には随時申請によるものは含まれていない。

【表1】(資料1-3)

・新規有所見者数は平成13年以降
250人前後で推移していたが、平成23
年からは200人を下回っている。
・有所見率は平成14年以降5.0%を下
回り、減少傾向にある。

表2

業種別新規有所見者数の推移(一部)

業種名	22年	23年	24年
鑄物業	21	25	18
金属製品製造業	63	36	41
一般機械器具製造業	32	21	33
その他輸送用機械器具製造業	32	17	11
トンネル建設工事以外の建設業	27	16	11

【表2】(資料1-4)

・平成22年において新規有
所見者数の多かった左記の5
つの業種のうち、特に多かつ
た金属製品製造業、その他
輸送用機械器具製造業等が
大きく減少する一方、他業種
と比べると依然として高い(10
人以上)。

表3

年	随時申請によるじん 肺管理区分	
	じん肺管理区分 決定件数	有所見者数
12	3,223	2,474
13	2,742	2,045
14	2,647	1,998
15	2,873	2,193
16	2,810	2,086
17	2,966	1,996
18	3,688	2,355
19	2,694	1,776
20	2,346	1,595
21	2,160	1,465
22	1,900	1,251
23	1,627	1,076
24	1,513	962

【表3】(資料1-5)

・随時申請による有所見者数は、平成
19年以降から毎年減少しており、平成
24年は初めて1,000人を下回った。